

生津小学校4年生

2月11日

リサイクルの大切さを学んだ！
これからの生活にいかしたい！

古紙使ってはがき作り

生津小児童、リサイクル学ぶ

手すきはがきを作る児童 瑞穂市馬場上光町、生津小学校



リサイクルを学ぶ出前講座が、瑞穂市馬場上光町の生津小学校で開かれ、4年生約60人が古紙を再利用したはがきを作り、ごみを減らす方法に理解を深めた。

児童は、講師のシルバー人材センター会員から古紙からリサイクル紙を作る方法を学んだ。古紙と水をミ

キサーにかけ、水分を落とすはがきの大きさに仕上げた。

4年生の総合的な学習では「くらしと環境」をテーマにしており、児童は紙が生まれ変わる様子を観察しながら、「リサイクルをして、環境を良くしたい」などと話した。

(稲葉亮)

岐阜新聞 令和5年2月11日付掲載

*記事の掲載については、岐阜新聞社から許可を得ています。

☆その後の4年生は……

- ミキサーにかけたものを型に流して水をしぼる作業等、全部がとても楽しかったです。
- 家の人に手すきはがきを見せたら、上手だねと言ってもらえました。
- これからもリサイクルをがんばっていこうね、と家の人と話し合いました。
- 紙が生まれ変わるということが分かったので、今までごみ箱に捨てていた紙をきちんとリサイクルしたいと思いました。